

文化学科

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

文化学科では、様々な地域や研究領域に存在する問題を自らつかみとり、それを広い視野や学術的知見に基づいて理解・把握し、他者と協力しながら解決を模索することを通して、新たな文化や社会の構築に主体的に関わることができる人間の育成を目的とする。そのため、以下の能力の取得を教育上の目標とする。

DP1 自他の文化に関する、その背景知をも含めた専門的知識と教養を身につけている。

【大学 DP1】

DP2 自他の文化の多様性および相互の関係性について、論理的に判断するとともに、創造的に思考することができる。【大学 DP2】

DP3 多様な文化現象に対して柔軟な理解と共感を示し、常にそれらを学際的な視点から探究する視野を身につける。【大学 DP3・DP4】

DP4 文化研究を通して得られた認識の成果を論理的にまとめ、国際的な場においても発表することができる言語表現能力を持っている。【大学 DP3・DP4・DP5】

DP5 自ら問題を設定して取り組む意欲、その結果得られた知見について、国際的な場においても発表することができる意欲を持つ。【大学 DP5】